

ガイドライン改訂の方向性

1. 防波堤の粘り強い構造の設計事例

- 「参考資料Ⅳ 2011年東北地方太平洋沖地震に伴う津波により被災した防波堤の復旧断面の検討事例」では、八戸港北防波堤中央部の検討事例を解説。
- 防波堤の粘り強い構造の設計事例を参考資料Ⅳに追加。粘り強い構造の考え方、設計上の工夫が一目で分かるように工夫。

2. 技術開発のレビュー

- 「参考資料Ⅲ 津波に対する防波堤の安定性及び粘り強い構造の検討に係る現状の知見」を時点更新。
- 本ガイドラインは、防波堤の耐津波設計を対象としているため、防波堤に関係しない技術開発は対象外。

3. 防波堤の粘り強い構造に資する民間企業等の公募技術

- 民間企業等から公募した技術のうち、本WGにおいて、募集要項に定める3要件を満たすと認められた技術は、「参考資料Ⅴ 防波堤の粘り強い構造に資する工法」として、技術資料集を新規に追加。
- 工法の概要に加えて、①経済性、②安全性、③耐久性、④品質・出来形、⑤施工性、⑥周辺環境への影響の6項目ごとに当該工法の特徴を記載し、発注者が工法を比較・選択しやすいように工夫。